

地方創生を担う拠点整備の方向性（案）

**一次産業の拠点形成のため
水産市場敷地へ青果市場を移転整備し
賑わう未来が見えるエリアを創造します。**

1 水産市場敷地の有効利用

- ☞ 水産施設を最大限に有効利用します。
- ☞ 青果市場は現状を踏まえた機能・規模を確保します。

2 潮彩エリア（※）が持つ資源の有効活用

- ☞ 多様な方々で賑わうメバル公園や緑地公園、潮彩市場防府と水産市場など既存の資源、そして、良好なアクセス環境を最大限に活用します。
- ☞ エリア西側大駐車場を最大限に活用します。
- ☞ エリア全体を一次産業の拠点として再構築します。

※ 潮彩エリア：「道の駅潮彩市場防府」近隣を示す

3 安全安心な潮彩エリアの実現

- ☞ 来場者が安心して通行できる動線の確保に努めます。
- ☞ 一般車両と物流車両の動線を区分します。
- ☞ 物流車両の安全でスムーズな動線を確保します。

4 一次産業拠点の形成

- ☞ 来場者が自然と一次産業について学べ、多様に楽しめるエリアを目指します。
- ☞ 朝市の開催や直売所の設置などにより賑わいを創出します。
- ☞ トイレや授乳室の充実など利便性の向上を図ります。